



# 絆（きずな）

目指す児童像

- やさしい子
- よく考える子
- ふるさと思いの子

## 最近のできごとから

### 3・4年かるた大会

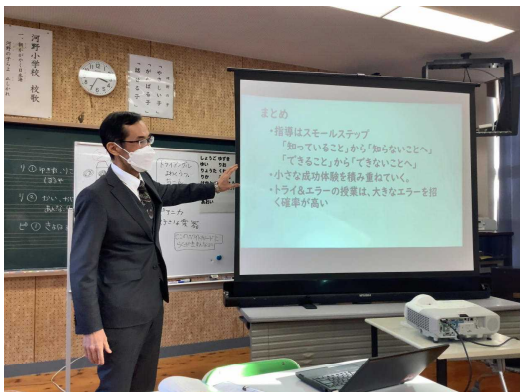


家庭科室で行った3・4年のかるた大会の様子

1月19日(木)に3・4年生のかるた大会を行いました。6人の総当たり戦で、とった枚数を競いました。読み手の先生が上の句を読み始めると、「はい」とすぐに札をとる子がたくさんいました。冬休み中に一生懸命に百人一首をおぼえた努力の成果を感じました。

おなじ日に予定していた1・2年、5・6年のかるた大会は欠席者が多かったため、延期して行うことになりました。1月28日(土)の学校公開日には、親子でかるたを楽しむ時間を設けています。お子様と百人一首をすることで成長を感じていただければと思います。

### 国語の示範授業と校内研修会



教職員対象の校内研修会の一場面

1月23日(月)に元福井市松本小学校長の吉田高志先生をお招きし、5年国語「大造じいさんとがん」の示範授業と校内研修会を行いました。「すべての子を熱中させる授業づくり」がテーマでした。

示範授業は音読から始まりました。最初はたどたどしく読んでいた児童が、少しの進歩を巧みにほめられることで、すらすら読めるようになっていきました。

音読の後で、かりゅうどの大造じいさんががんを獲るためにとった最初の作戦の名前を考えました。

「つりばり作戦」「たにし作戦」など重要な言葉を入れた作戦名が児童から出ていました。多数決で作戦の名前を「つりばり作戦」と確定した後で、「つりばり作戦は成功したのか？失敗したのか？」を考えました。児童からは文章を根拠にした意見がたくさん出ていました。様々な工夫があり、児童が活躍した授業でした。

放課後に教職員対象の研修会を行いました。すべての子を参加させる国語の授業、算数の授業のコツ、支援を要する子への対応など実際の授業事例をもとに具体的に指導していただきました。すぐに授業に取り入れたいことがたくさんありました。

吉田先生は最後に「教師が変われば、子どもも変わる」と話されました。河野小学校が常に学び続ける教師集団でありたいと思いました。学びの多い示範授業、研修でした。